定期点検・車検をお受けになるお客様へお願い

謹啓

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素はホンダ車をご愛用賜り厚く御礼申し上げます。

弊社では、整備不良に起因する下記不具合に対し、(社)日本自動車整備振興会連合会の「技術情報誌」 等を通じて正しい整備方法を案内して参りました。

今回、より適正な整備を徹底するために、定期点検整備をお受けになるお客様を通じ整備業者様へ、正しい組み付け方法の啓発を行うこととしました。

〔お客様へのお願い〕

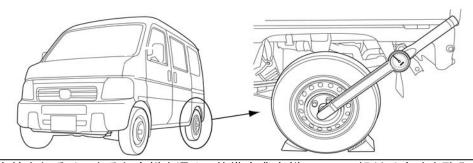
ご愛用車の次回定期点検整備〔12ヶ月点検、24ヶ月点検(車検)〕をお受けになる場合は、整備実施店に別紙「整備実施店様へのお願い」と「リヤスピンドルナット締め付け時の留意点について」をお渡し頂きますようお願い申し上げます。

[ご注意]

- ・定期点検整備時に確実な作業をして頂くためのご案内ですので、点検とは別に単独で締付け確認の作業を希望される場合は有料となります。
 - (定期点検整備時にリヤブレーキドラムを分解する場合は整備費用に含まれます)
- ・同封の別紙「整備実施店様へのお願い」と「リヤスピンドルナット締め付け時の留意点について」は、次回 点検をお受けになる時まで大切に保管願います。

[適正な整備が行われなかった場合の不具合内容]

定期点検整備や車検整備等において、後輪ブレーキのリヤスピンドルナットの締め付け作業が正しく行われなかった場合、締付け力が不足し最悪の場合、走行中にスピンドルナットがゆるみタイヤが外れるおそれがあります。



定期点検をお受けになるお客様を通じて整備事業者様へ正しい組付け方法を啓発しております

謹白

KB16-9			

本田技研工業株式会社 埼玉県和光市本町8-1 http://www.honda.co.jp/recall/other/index.html 専用フリーダイヤル 0120-280524 受付時間9:00~12:00 13:00~17:00 詳細は上記のホンダホームページをご参照下さい。